

様式第1号（第2関係）

番 号
年 月 日

岩手県知事 様

団体名
代表者 職 氏名

基幹水利施設ストックマネジメント事業機能保全計画策定申請書
年度機能保全計画策定地区として〇〇地区を実施されるよう申請します。

地区名	所在地	受益面積	事業費
		ha	千円

様式第2号（第2関係）

〇 〇 地 区 事 業 計 画 書

1. 機能保全計画の策定

(1) 対象施設一覧

施設名	造成年度	種類※2	規模※3	水路延長※4	管理主体	備考

※1：必要に応じて項目数を増減させること。

※2：種類とは、ダム、頭首工、用水機場、排水機場、樋門、水路又はその他施設

※3：規模とは、ダムは貯水量（千 m^3 ）、頭首工は取水量（ m^3/s ）、用水機場及び排水機場は揚水量（ m^3/s ）、樋門及び水路は通水量（ m^3/s ）

※4：水路延長とは、水路の場合は延長（km）、水路以外は空欄

(2) 施設数計

種類	ダム	頭首工	用水機場	排水機場	樋門	水路	その他	計
施設数	個所	個所	個所	個所	個所	個所	個所	個所
延長						km		km

2. 事業費

区 分	事 業 費	備 考
機能保全計画策定	千円	

3. 計画図面（一般平面図及び現行施設主要構造図）

様式第3号（第4関係）

番 号
年 月 日

団体名

代表者 職 氏名 様

岩手県知事

印

基幹水利施設ストックマネジメント事業機能保全計画策定地区の採択について

年 月 日付け〇〇〇号で申請のあった〇〇地区について、事業実施地区として採択したので通知します。

地区名	所在地	受益面積	事業費
		ha	千円

様式第4号（第5関係）

番 号
年 月 日

団体名

代表者 職 氏名 様

岩手県知事

印

基幹水利施設ストックマネジメント事業機能保全計画策定結果について

年 月 日付け〇〇〇号で申請のあった〇〇地区について、機能保全計画策定の結果を別紙のとおり通知します。

様式第5号（第5関係）

地区名	地区
<p>機能保全計画</p> <p>年 月</p> <p>岩手県（〇〇市、〇〇町、〇〇村）</p>	

<機能保全計画 目次>

1. 施設現況調査
 - (1) 県営事業の状況
 - ①完了地区
 - ②実施中の地区
 - (2) 施設管理状況及び課題
2. 施設機能診断
 - (1) 施設機能診断調査
 - (2) 施設機能診断評価
3. 対策工事
 - (1) 対策工法
 - (2) 対策時期
 - (3) 機能保全コスト算定
 - (4) 最適整備計画

様式第6号（第6の1関係）

番 号
年 月 日

岩手県知事 様

団体名
代表者 職 氏名

基幹水利施設ストックマネジメント事業機能保全対策工事実施申請書
年度機能保全対策工事実施地区として〇〇地区を実施されるよう申請します。

地区名	所在地	受益面積	事業費
		ha	千円

様式第7号（第6の1関係）

〇 〇 地 区 事 業 計 画 書

1. 機能保全対策工事

施設名	造成年度	種類 ^{※2}	規模 ^{※3}	水路延長 ^{※4}	対策の概要

※1：必要に応じて項目数を増減させること。

※2：種類とは、ダム、頭首工、用水機場、排水機場、樋門、水路又はその他施設

※3：規模とは、ダムは貯水量（千 m^3 ）、頭首工は取水量（ m^3/s ）、用水機場及び排水機場は揚水量（ m^3/s ）、樋門及び水路は通水量（ m^3/s ）

※4：水路延長とは、水路の場合は延長（k m）、水路以外は空欄

2. 事業費

区 分	事 業 費	備 考
機能保全対策工事	千円	

3. 計画図面（一般平面図及び現行施設主要構造図）

様式第8号（第6の1関係）

番 号
年 月 日

岩手県知事 様

団体名
代表者 職 氏名

事業費に対する負担割合について

今般申請する基幹水利施設ストックマネジメント事業〇〇地区の事業負担金については、下記の負担割合で負担することを確約いたします。

記

工 種	〇〇市町村	《負担団体名》
機能保全対策工事（〇〇頭首工）	%	%
機能保全対策工事（〇〇揚水機場）	%	%
機能保全対策工事（〇〇用水路）	%	%

- ※1 実施施設毎に表に記載すること。
- ※2 施設管理者以外の団体も負担金を負担する場合は、別葉で作成すること。
- ※3 緊急対応を実施する場合は、表中の機能保全対策工事を緊急対応と読み替えて使用すること。

機能保全計画の概要

	施設名称	造成工期		受益面積	造成事業	施設管理者
		着工	完成	h a		
1 施設 の 概 要						
	施設構造					
	施設規模					
	事業 実 施 理 由					
2 調 査 結 果 概 要	予備調査結果概要					
	一般調査結果概要					
	詳細調査結果概要					
	診断結果					
3 機 能 保 全 対 策 概 要	対策工法					
	対策時期					
	対策費用					
4 機 能 保 全 コ ス ト	機能診断コスト					
	コスト削減効果※					

※コスト削減効果については、従来に対応を採った時と比較して、本事業によるコスト削減効果を記入する。

様式第 10 号 (第 8 関係)

番 号
年 月 日

団体名

代表者 職 氏名 様

岩手県知事

印

基幹水利施設ストックマネジメント事業機能保全対策工事实施地区の採択に
ついて

年 月 日付け〇〇〇号で申請のあった〇〇地区について、事業実施地区と
して採択したので通知します。

地区名	所在地	受益面積	事業費
		ha	千円

様式第 11 号 (第 9 関係)

番 号
年 月 日

岩手県知事 様

団体名
代表者 職 氏名

基幹水利施設ストックマネジメント事業緊急対応実施申請書
年度緊急対応実施地区として〇〇地区を実施されるよう申請します。

地区名	所在地	受益面積	事業費
		ha	千円

様式第 12 号（第 9 関係）

○ ○ 地 区 事 業 計 画 書

1. 緊急対応の実施

施設名	造成年度	種類※ ²	規模※ ³	水路延長※ 4	対応の概要

※1：必要に応じて項目数を増減させること。

※2：種類とは、ダム、頭首工、用水機場、排水機場、樋門、水路又はその他施設

※3：規模とは、ダムは貯水量（千 m^3 ）、頭首工は取水量（ m^3/s ）、用水機場及び排水機場は揚水量（ m^3/s ）、樋門及び水路は通水量（ m^3/s ）

※4：水路延長とは、水路の場合は延長（km）、水路以外は空欄

2. 事業費

区 分	事 業 費	備 考
緊急対応の実施	千円	

3. 計画図面（一般平面図及び現行施設主要構造図）

様式第 13 号 (第 10 関係)

番 号
年 月 日

団体名

代表者 職 氏名 様

岩手県知事

印

基幹水利施設ストックマネジメント事業緊急対応実施地区の採択について
年 月 日付け〇〇〇号で申請のあった〇〇地区について、事業実施地区として採択したので通知します。

地区名	所在地	受益面積	事業費
		ha	千円

様式第 14 号 (第 12 関係)

番 号
年 月 日

岩手県知事 様

団体名
代表者 職 氏名

実施方針登載申請書

基幹水利施設ストックマネジメント事業により、下記の施設の機能保全対策を実施したので、「岩手県基幹的農業水利施設の機能保全に関する実施方針」への登載を申請します。

記

1 施設の諸元

施設名	造成事業	造成年度	種類※ ²	規模※ ³	水路延長※ ⁴	備考※ ⁵

※1：必要に応じて項目数を増減させること。

※2：種類とは、ダム、頭首工、用水機場、排水機場、樋門、水路又はその他施設

※3：規模とは、ダムは貯水量 (千 m^3)、頭首工は取水量 (m^3/s)、用水機場及び排水機場は揚水量 (m^3/s)、樋門及び水路は通水量 (m^3/s)

※4：水路延長とは、水路の場合は延長 (k m)、水路以外は空欄

※5：備考には、施設用地の状況を記載すること。

2 機能保全計画の策定状況

(1) 計画策定事業名

(2) 機能保全計画書 別添

様式第 15 号（第 12 関係）

番 号
年 月 日

団体名

代表者 職 氏名 様

岩手県知事

印

「岩手県基幹的農業水利施設の機能保全に関する実施方針」への登載について
年 月 日付け〇〇〇号で申請のあった施設（〇〇）について、基幹水利施設
ストックマネジメント事業により機能保全対策を実施することとし、標記実施方針に登載
したので通知します。

なお、機能対策工事の実施にあたっては、機能保全計画に基づき、別途機能保全対策工
事実施申請書を提出してください。

様式第 16 号 (第 13 関係)

県営基幹水利施設ストックマネジメント事業計画検討打合書

地方検討委員会開催日時 年 月 日 ()

施設名		実施区分	計画策定 ・ 対策工事		
事業内容	機能保全計画策定年度 年度				
出席者	土地改良区				
	市町村				
	農業振興課(室)				
	農業改良普及センター				
	農村整備室				
事業要件のチェック	事業実施要件			判定	
	共通(必須)	造成後、概ね 10 年以上経過している施設であること。 ⇒ 年造成 年経過	YES	NO	
		国営又は県営土地改良事業により造成された施設であること。または、土地改良事業造成施設と見なされる施設として実施したもの。 ⇒造成事業名：	YES	NO	
		農業水利施設の維持更新計画に登載されている、または登載予定であること。 ⇒ 年度時点の維持更新計画に登載 済み・予定	YES	NO	
	対策工事	機能保全計画により評価された施設の健全度評価が S-1 ではないこと。 ⇒	YES	NO	
		原則として対策工事費が 10,000 千円以上。(10,000 千円未満で県営事業により実施する場合はその理由を記載) ⇒ 千円 理由：	YES	NO	
総合的な判断		事業実施を 可 ・ 保留 ・ 否 とする。			
事業計画に対する意見等					

※ 1 事業内容欄の機能保全計画策定年度は、対策工事の場合に記入すること。

※ 2 地方検討委員会による検討は、1 施設ごとに行うこと。

事業計画書

1. 事業名 基幹水利施設ストックマネジメント事業

2. 地区名 ○○地区

3. 関係土地改良区名 ○○○土地改良区

4. 関係市町村名 ○○市、○○町、○○村

5. 事業費内訳

事業区分	施設名	総額 (円)	内訳 (円)			
			国庫補助金	県費	○○市町村	《負担団体名》
機能保全 対策工事	○○頭首工					
	○○用水路					
緊急対応	○○用水路					
県事務費						
合計						

(参考様式)

基幹水利施設ストックマネジメント事業費変更負担契約書

岩手県（以下「甲」という。）と〇〇〇（以下「乙」という。）とは、甲と乙の間で、
年 月 日締結した 年度〇〇地区基幹水利施設ストックマネジメント事業
費負担契約（以下「原契約」という。）の一部を変更することについて、次のとおり契約
を締結する。

第1 原契約第1の事業計画書を別紙事業変更計画書のとおり変更する。

第2 原契約第2の所要経費〇〇〇円を〇〇〇円に、負担金として〇〇〇円を〇〇〇円
に変更する。

この契約の証として、本契約書を2通作成し、甲、乙記名押印してそれぞれの1通を
保有するものとする。

年 月 日

甲 岩 手 県
代 表 者 岩手県知事 ○ ○ ○ ○ 印

乙 団体名
代 表 者 職 氏 名 印

事業変更計画書

1. 事業名 基幹水利施設ストックマネジメント事業

2. 地区名 ○○地区

3. 関係土地改良区名 ○○○土地改良区

4. 関係市町村名 ○○市、○○町、○○村

5. 事業費内訳

事業区分	施設名	総額 (円)	内訳 (円)			
			国庫補助金	県費	○○市町村	《負担団体名》
機能保全 対策工事	○○頭首工					
	○○用水路					
緊急対応	○○用水路					
県事務費						
合計						